



## ベア1万円を勝ち取るぞ！ 第36回定期中央委員会開催

JR東海労は2月11日、名古屋市内で第36回定期中央委員会を開催しました。議長に新幹線関西地本の西中央委員を選出しました。来賓として、JR総連より山口委員長、熊谷書記長、伊藤広報部長が出席しました。

今委員会で、2023 JR総連春闘として、ベア10,000円及び定期昇給6,000円と現等級経過年数による逓減撤廃、夏季手当3.5ヶ月、諸手当改善、出向者や専任社員の労働条件改善などを要求し、闘うことを確認しました。

木下委員長は「刀谷さんの加入を歓迎する。更なる組織拡大を目指そう。2023春闘をJR総連の仲間と共に闘おう。第三者機関を活用した職場と結合させた闘いで多くの成果を勝ち取った。業務改革は、安全を軽視した効率化・要員削減、国民の交通権剥奪であり反対して闘おう」と挨拶しました。

山口委員長は「JR連合の春闘は会社の収入確保第一で、御用組合をさらけ出した。私たちは、各単組と連帯して統一要求・統一闘争で闘おう」と挨拶しました。

質疑では、全中央委員より刀谷さんの加入を歓迎する発言があった他、組織強化・拡大について、業務改革について、第三者機関を活用した闘い、本人の同意なき54歳原則出向反対の闘い、反戦・平和についてなどの発言がありました。

本橋書記長は、総括答弁で「刀谷さんの加入を全体で喜び合った。JR連合による春闘破壊を許さず、春の闘いを通じて、組織強化と更なる組織拡大を目指そう」と訴え、委員会は成功裡に終了しました。

